

挨拶

広島大学経済学部教授

地域経済研究センター長 松 水 征 夫



本日は、皆様方にはたいへんご多用中のところをお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。当センターは、平成元年に設立されて、今年で8年目を迎えています。地域経済が当面する様々な問題を、理論的・実証的に研究するセンターとして、文部省の省令で認められた、全国の中でも非常にユニークなセンターとして発足をしています。センターの創立以来7年間にわたってセンター長を務めて来られました櫛本教授が本年4月から、広島市立大学にご転任になりました。そこでふつつかではありますが、私が後任として現在センター長を仰せつかっています。

当センターは発足以来、地域の行政の方々あるいは産業界の方々と連携して、「地域の問題は地域で考える」、あるいは「産官学の連携」ということで、活動してまいりました。本日はその活動の一環として、講演会とパネル討論会を開催いたします。明日2日目は、中国四国地域のシンクタンクの方々にお出ましいただき、当地域の課題等について議論していただくことになっております。

こうした集会が開けますのも、地域経済研究推進協議会のご支援によるものと、我々は深く感謝している次第です。地域の皆様方と、地域の当面する問題をいろんな観点から考えることは、地域にとりましても、あるいは我々にとりましても、非常に関心のあるところですし、皆様方から注目されているところではないかと思います。

今回は「地域の歴史・文化と観光」というテーマで、地域経済の発展策、あるいは地域づくりを考えてみたいと思います。中国四国地域では、ご存じのように高速道路が次々に開通しまして、近々瀬戸内海架橋も3本開通することになります。ハードの面では着々と連携の基盤づくりが進んでいるわけですが、今後はソフト面での議論がもう少し必要ではないかと考えています。今回こういうテーマを揚げましたのも、やはりそういう現在進行中のハード面の整備を踏まえて、この地域のソフトをどうすればいいかということをお考えいただく一つのきっかけにいただければということで取り上げた次第です。本日基調講演をお引受けいたいたしました端先生を初めとして、パネル討論を快くお引受けいただきました講師の方々に厚く御礼申し上げたいと思います。

私ども地域経済研究センターは、10年時限のセンターとして設立されておりますので、期限としては平成10年度までということになります。平成11年度以降もセンターを存続するためには、これまでの活動成果を踏まえた改組案を作成し、文部省に提出して承認を受ける必要があるわけで、目下センターでは改組案を検討しているところです。本日も、先程から当センターの顧問をお願いしている方々にお集まりいただきまして、これまでのセンターの活動についてのご意見をお伺いする懇話会を開催させていただきました。そこでお寄せいただきました貴重なご意見を参考にして、地域社会の発展に貢献することのできる、より良いセンター構想を考えていきたいと思っています。皆様方には、これまでと同様のご支援をよろしくお願いしたいと思います。

2日間にわたる研究集会ですが、皆様には時間の許す限りご参加いただき、地域の当面する課題を一緒にお考えいただければ幸いです。簡単ですが、私の挨拶とさせていただきます。

挨拶

地域経済研究推進協議会会長

中国経済連合会専務理事 林 憲 弘



皆様ご存じのように、地域経済研究センターが平成元年に設立され、その翌年に地域経済研究推進協議会が同センターを応援するために設立されました。私から申し上げるまでもありませんが、地域経済研究センターにおかれましては、研究集会、シンポジウム、セミナー、研究会等々、いろいろな活動を熱意を持ってやっていただき、私どももありがたく思っているところです。

本日の研究集会の趣旨については、すでに案内されていますし、先程の松水先生のご紹介もありましたので、私からまた重ねて申し上げることは差し控えたいと思います。本日は、「歴史と文化」をテーマにして、ソフトを考えた一つの集会にしたいということです。私どもは現在、次期全国総合開発計画に向けて、中国地域の発展ビジョンとして「三海二山交流圏構想」という構想を様々な場面で申し上げておりますが、その中の一つの重要なキーワードが「歴史と文化」です。これらを重要な資源として認識して、しかもそれを育てていくことは、これから非常に重要なことになるのではないかと考えています。そういう意味でも、本日基調講演をいただきます端先生、それから続きましてパネル討論にご出席いただきます諸先生方には心からお礼を申し上げたいと思います。私どものスタッフもこの場に参加しておりますので、大いに参考にさせていただきたいと考えています。

それから私どもからお願いしたいことがあります。松水先生からもお話がありましたが、地域経済研究センターができて8年ということで、現在、このセンターを今後どうするかということを考えているところです。先程、顧問による懇談会がありまして、私もそのメンバーの一人として出席いたしました。私がとくに申し上げましたのは、やはり全国で初めてできたセンターを、しかもまだ広島にしかないというセンターですので、この芽を育てていきたいと思っているわけです。出来れば今までの規模に加えて、何かさらにプラスアルファを考えて、この次の10年の新たな出発ができるように、私どもも大いにご協力申し上げたいと考えていますし、また私どもを大いに助けていただきたいと思います。どうか本日ご出席の皆様方におかれましても、私どもの意のあるところをお汲みとりいただきまして、これからも引き続きご支援いただきます

ようお願い申し上げたいと思います。

そのためにも、いつも申し上げておりますが、どうかお知り合いの方々をお誘いいただき、この推進協議会にご入会をいただくよう働きかけをお願いしたいと思います。現在は51会員で推進協議会を結成していますが、その勢力が増えることが、やはり存続の一つの糧になるのではないかと思います。お助けをいただければと思います。

今日明日の2日間にわたって研究集会が開催されますが、どうか最後までご聴講いただきますよう心からお願い致しまして、誠に簡単ですが、お願いかたかたご挨拶とさせていただきます。